

須賀川の魅力を 市内外に発信

企画政策課 ☎(88)9131

市のイメージや認知度の向上、市民のシビックプライドの醸成などのため、市民団体や民間事業者などが主体的に行う事業を支援します。

6月末まで募集

対象 市内に本拠がある団体・事業者

事業例

▼本市に関する情報発信

▼地域の食材を生かした新たなメニューの開発

▼本市の魅力を体験できる企画 など

募集期間

6月30日(金)まで

事業期間

令和6年2月29日

(木)まで

補助金額

1事業につき上限50万円

申請方法

申請書類(市ホームページからダウンロード)に必要事項を記入の上、企画政策課に提出してください。

補助決定

審査の上、7月下旬に補助の可否を決定し、通知します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



すかがわ魅力創出補助金の募集

令和4年度採択事業

そらいろのたね

事業名 「ゆめのたねをみつけよう!」須賀川・夏休み子ども職業体験」
内容 市内企業などでの職業体験やワークショップを通して、子どもたちがまちへの愛着を育む

すかがわの魅力を発信する会

事業名 「須賀川産食材による収穫祭と松明あかしを観るツアー」
内容 首都圏の人を対象に、農業体験や収穫祭、松明あかしの見学を行い、須賀川産食材のPRや、市の歴史・文化を発信

(株)デゾンチマ

事業名 「長沼プロモーション動画制作」
内容 地域住民が出演するPR動画を制作。移住イベントでの放映や、YouTubeでの公開により地域の魅力を発信



プロモーション動画で長沼地域の魅力を紹介

市まちづくり推進会議の 公募委員を募集

まちづくりに関して、広く市民の皆さんから意見をいただくための公募委員を募集します。
応募資格 市内在住または在勤の18歳以上で、平日開催される会議に出席できる人
※市が設置するほかの公募委員に委嘱されている人、市税などを滞納している人を除く
任期 委嘱の日から2年間
募集人数 2人程度(応募多数のときは初めての応募者を優先し、男女比も考慮します)
応募方法 応募用紙(企画政策課に設置または市ホームページからダウンロード)に必要事項を記入の上、企画政策課に提出
提出期限 6月20日(火)
☎企画政策課 ☎(88)9111

災害時の通行止めにご注意ください

梅雨前線や台風などの大雨により、阿武隈川で大規模な洪水が予測されるときは、小作田橋と雲水峯大橋が通行止めになります。
▶小作田橋(県道母畑須賀川線) 和田地区～小作田地区間
▶雲水峯大橋(市道I-22号線) 浜尾地区～下小山田地区間
☎道路河川課 ☎(88)9148

出水期に注意

水害や土砂災害に 備えましょう

市民安全課 ☎(88)9185

事前の準備が大切

大規模災害が発生したときには、被害を最小限に抑えるために、行政による「公助」に加え、自分の命は自分で守る「自助」や、地域の安全は地域住民が助け合って守る「共助」が大切です。日頃から災害への備えを心掛けましょう。

危険区域などを確認

浸水想定区域のほか、土砂災害警戒区域も記載したハザードマップを作成し、市民の皆さんに配布しています。



ハザードマップ

水害や土砂災害に備え、自宅や勤務先近くの浸水想定区域などの危険区域や、避難所と安全な避難ルートを事前に確認しておきましょう。

非常用持ち出し品の準備

大規模災害時は、避難所や皆さんの手元に支援物資が届くまでに時間が掛かります。いざという時に備え、飲料水や非常食などの非常用持ち出し品を準備しましょう

積極的な災害情報の 収集を

情報収集で身を守る

災害時には、防災行政無線、緊急速報メール、市防災ホームページ、市公式LINE、防災すかがわツイッター、ウルトラFM、消防団による広報活動など、様々な手段を活用し、災害情報を発信していきます。

皆さんも、市からの災害情報

情報収集はここから

市防災ホームページ

<http://bousai.city.sukagawa.fukushima.jp/>

市公式LINE @sukagawacity

防災すかがわTwitter @bousai_sukagawa

ウルトラFM 周波数：86.8MHz

国土交通省「川の防災情報」

<https://www.river.go.jp/>

福島県「河川流域総合情報システム」

http://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/riverMap_1.html

気象庁「キキクル(危険度分布)」

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

防災行政無線の放送内容の確認は

防災行政無線の放送内容は、市防災ホームページなどで確認できます。

防災行政無線音声ガイドサービス ☎0120(110)636

最新の防災行政無線の放送内容を確認できます。

避難所開設状況の確認

報と併せて、テレビやラジオなどからも積極的に災害情報を収集しましょう。

助け合って避難を

避難所に指定している施設が被災し、避難所として開設できないこともあります。事前に市防災ホームページなどで避難所の開設状況を確認してから、避難してください。

高齢者や障がい者など、避難するときに助けが必要な人

雨がやんでも 行動は慎重に

令和元年東日本台風では、雨がやんだ後も河川水位が上昇し続けました。これは、上流部で降った雨が本市まで到達するのに、数時間掛かるためです。雨がやんだ後も、河川の氾濫や決壊の可能性があります。河川水位などの災害情報を確認しましょう。